

「地域と学校パートナーシップ事業」

新潟市では「地域と学校パートナーシップ事業」という「学・社・民の融合による教育」を進め、学校が今まで以上に開かれ、地域と共に歩む学校づくりを目指しています。岡方第二小学校では、平成23年度から活動を始め、学校と地域が一体となって教育活動を推進することをねらいとして「ひと・もの・こと」をつなぐ様々な活動に取り組んでいます。

活動の紹介

(1) 神楽舞

伝承されて以来300年を経て、近郊近在の人々から親しまれている市の無形文化財「高森のいざや神楽」を児童が学んでいます。

年間12回、「神楽の日」を設け、神楽舞やお囃子を神楽保存会の方からの指導を受けています。その成果を運動会や文化祭において、全校児童が発表し、地域の文化とのかかわりを大切にしています。



文化祭での神楽舞

(2) 法被づくり

神楽舞で着用する法被を地域ボランティア・保護者ボランティアに作製してもらいました。ひと月ほどの期間で、何度も来校してもらい、布の裁断からミシンがけ、襟付けや裾上げなどの工程から見事な法被が出来上がりました。

児童も法被作りを体験しました。地域の伝統を受け継ぐ神楽舞に、手作りの法被が、地域を考える児童の学びにつながっています。

(3) 読み聞かせ

年間を通して毎週金曜日に、地域ボランティアから、全学級で本の読み聞かせを行ってもらっています。



本の読み聞かせ

(4) ガーデニング教室

保護者や地域の方を対象に、ミニガーデニング教室を開催しています。季節に合わせたガーデニングについて地域の方を講師として、草花の世話などの講習会を行っています。参加者からボランティアとして、学校園や学校のプランター、鉢植えなどの環境整備に協力してもらっています。

(5) 学習支援活動

生活科での昔遊びや総合的な学習の時間でのゲストティーチャーとして指導をしてもらっています。また、学校教育田の田植えや稲刈りでの支援ボランティアや社会科の校外学習の際の引率ボランティアなどに協力いただいています。

(6) 保護者や地域への広報

PTA総会、PTA理事会、学校評議員会、育成会総会、育成会理事会、同窓会、地域懇談会等において保護者や地域に事業内容を知らせ、「地域と学校パートナーシップ事業」への理解と協力をお願いしています。また、コーディネーター通信「虹の架け橋」を定期的に発行し、保護者に配付、地域に回覧しています。

ボランティアさんを募集しています。

事務局 地域教育コーディネーター直通

090-7227-2663 まで お電話お待ちしております。